

平成 2 9 年 第 1 2 回 教 育 委 員 会 会 議 録

招集年月日	平成 2 9 年 9 月 4 日	
招 集 場 所	日南町役場第 3 会議室	
開 会	午後 1 時 3 0 分 教育長宣告	
出席委員	丸山教育長 福田教育委員 中村教育委員 長谷川教育委員	
欠席委員	須田教育委員	
報告事項	<p>別紙資料による</p> <p>○事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/15 第 1 1 回教育委員会 ・ 8/17 中国五県町村教育長研究大会 (～ 8/18) ・ 8/17 小中合同 ICT 研修会 ・ 8/18 生涯学習講座「やさしい国語」 ・ 8/21 決算審査報告会 ・ 8/23 中心地域整備に関する調査特別委員会 ・ 8/24 日南町通学路安全対策推進協議会 ・ 8/24 学校教育推進協議会 第 1 回家庭地域連携推進部会 ・ 8/25 日南小中学校 2 学期始業式 ・ 8/25 人生学園 ・ 8/25 教育懇話会 ・ 8/27 第 1 3 回日野郡教育長 O B 会 ・ 8/29 日南町学校教育推進協議会 第 1 回教育課程推進部会 ・ 8/30 にちなん町民大学「地域の絆を考える」 ・ 8/31 5 年生宿泊訓練 (～ 9/1) ・ 9/1 美術品等選考評価委員会 	<p>○事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/3 大人のためのクレパス画教室(初参加者対象) ・ 9/3 日野郡小学校ソフトバレー大会 <p>○事業予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/4 第 1 2 回教育委員会 ・ 9/6 9 月定例議会 (～ 9/29) ・ 9/8 京都大学院留学生来町・小中学校交流 (～ 9/14) ・ 9/9 日南中学校体育祭 ・ 9/13 決算審査特別委員会(教育課) ・ 9/15 人生学園町外研修 ・ 9/16 大人のためのクレパス画教室マスターコース (～ 9/17) ・ 9/19 日南町体育館設計監理業務プロポーザル ヒアリング・審査会 ・ 9/24 日南町ジュニアソフトテニス新人戦 ・ 9/24 鳥取県立博物館移動美術館・日南展(～ 10/8) ・ 9/25 中心地域整備に関する調査特別委員会 ・ 9/26 西部町村就学支援委員会

	<p>○事業予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/29 にちなん町民大学 「たかが自分史、されど自分史」 ・ 10/1 日南町総合防災訓練 ・ 10/1 体力・運動能力調査 ・ 10/1 ブラスフォレスト in 日南町 ・ 10/4 教育懇話会 ・ 10/7 日南町体育祭 	<p>○事業予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10/19 鳥取県教育長研修会（～ 10/20） ・ 10/20 第 6 1 回鳥取県美術展覧会選抜展（～ 10/29） ・ 10/21 ふる里まつり（～ 10/22） ・ 10/22 日南町駅伝競走大会 ・ 10/24 にちなん町民大学 「危険な薬物の乱用防止」 ・ 10/26 中四国社会教育研究大会鳥取大会（～ 10/27）
--	---	---

議 事 日 程		議 事 の 経 過
日 程 そ の 他	発 言 者	発 言 の 要 旨
	教育長	ただ今から第 1 2 回教育委員会を開会いたしますので、ご審議よろしくお願ひします。 議事録署名委員は、長谷川委員です。
日程第 1 議案第 3 3 号 平成 2 9 年度 臨時的任用職 員の任用につ いて	教育長 教育委員 教育長	日程第 1、議案第 3 3 号平成 2 9 年度臨時的任用職員の任用について、次のとおり承認を求めます。 （※資料により内容説明） 承認していただけますでしょうか。 はい。 ありがとうございました。
日程第 2 議案第 3 4 号	教育長	日程第 2、議案第 3 4 号全国学力・学習状況調査の結果の公表について、全国学力・学習状況調査の結果の公表について承認を求めます。資料がなかなか読みづらいかもかもしれませんが、一読頂けたら

全国学力・学習状況調査の結果の公表について

と思います。今後については分析と対策を考えながら検討していきたいと思います。例年、小学校、中学校がそれぞれ保護者向けに作成した資料を関係者に示しています。去年も同じように説明をしました。また、教育懇話会などでもこれを元に対策等を協議したところです。今後もこの資料を十分に生かしていきたいと考えています。今日審議をいただくのは、8月31日に西部教育局で鳥取県教育委員会の次長や課長と協議をした内容についてです。発端は県議会で「学力向上が十分に果たされていないのではないか」という一般質問があったことです。「県の総合教育会議は何をしているのか」、「学力調査の結果を広く知らしめてはどうか」と話があったようです。県は地域の活力を求めるという意味も含めて公表に入っていきたいと考えています。言い方としては「活力と生きがいが低く、夢・目標を地域社会に役立てるといふところが低いと指摘されました。勉強に対する意欲がなくなっているわけではないので、学力に結びつく日々の学校が楽しくなるように地域や家庭と一緒にやっていけないかということです。（※県の資料により状況の説明）

昨年までの公表は、ホームページが8団体、広報が6団体、関係者への公表が5団体で、19市町村すべてが公表をしています。日南町はこの関係者への公表に含まれます。県としては、19市町村すべてがホームページで公表して欲しいとのことでした。今後の予定としては、9月中旬にホームページへの公表について、各市町村教育委員会の最終的な判断を確認するそうです。そして、県の総合教育会議がある10月13日までは、各市町村共、ホームページで公表をして欲しいということでした。各市町村からは、「公表と対策は違うのではないか」「なぜ、公表をするという事になったのか」「このテストが始まった時から、公表したりしなかったりしている。今回も論議をせずに公表だと話をされているが、県の教育委員会として話された事はあるか」「県議会や総合教育会議がそのつど出てくるが、県の教育委員会の考えはないのか」「これこそ形骸化ではないのか」等と厳しい意見も出されました。「西部が低いので加配がつくのですか」「優秀な教員が養成できるのですか」といった質問もありましたが、回答は得られませんでした。やはり、公表と対策とは違うのではないかと思います。私としてはこの時代でするので公表は仕方がないように思います。市町村名と共に公表されますので、もしかしたらうちが最下位になるかもしれないと覚悟しています。それにより危機感を持って、さらなる方策をしていくのかなと思います。私たち教育委員会も学校も以前から学力向上に対して一生懸命努力をしています。しかし、なかなか実を結んでいかないのは、第三者の指導がないからではないかと思うので、「県の指導をお願い

教育委員	<p>いします」と意見を述べました。公表について皆さんの意見をお聞かせいただきたいと思います。</p> <p>鳥取県の結果を見ると日南町はだいぶ悪いのではないですか。この程度なら公表しても良いのではないですか。先生のせいではないと思います。先生が異動しないで10年20年おられるのなら先生に責任があるかもしれませんが。</p>
教育委員	<p>県は地域活性化と言われますが、どんなふう地域の人に理解していただきたいのか、具体的なイメージがつかめません。学校であれば、先生方が保護者に対して子どもの苦手なところを伝えることができます。しかし、自分が住んでいる自治体の教育に対して関心を持っていただけるように提示していくには、どうしたらよいのでしょうか。序列を見て「日南は出来が悪いのか」で終わられたら、公表の意味がありません。</p>
教育長	<p>言われたとおりです。県は一方的に「格差が固定化している状況を全県でなくしていく」と言われる。「予算を配分していきたい」と言われますが、「よくなる姿をみせたい」、「県民の方に興味を持っていただきたい」「一緒に取り組んで行きたい」といった所に、税金を投入する意味があるのではないかと私は思います。</p>
教育委員	<p>4、5日前の新聞に学習状況調査について大きな見出しで出ました。保護者すら「出来が悪いんだな」という言葉だけです。どのような形で説明責任を果たしていけば良いのか分からないです。</p>
教育長	<p>この2、3年言われるのが、「学力以前の問題があるのではないか」ということです。学校も地域も教育委員会も頑張って指導してきたのだがこれ以上どうしたらいいのか。その部分については町村の指導主事さんと県の指導主事さんで分析し、対策を考えていくということだと思います。「公表は公表で考えて、市町村の教育委員会も話をしてくださって、ほぼどこも了解出来たので共通の公表をしていく」と、とりあえずおさめられた方が県も簡単なのではないかと思います。「それによって西部にお金をたくさん落とすとか、人員を配置するということは、約束できないのではないか。」等の意見が出され、皆さんが納得されなかったので、それぞれ教育委員会に持ちかえってみなさんの意見を聞いて対策については別に考えようということで帰ってきました。</p>
教育委員	<p>やはり数字や表だけがひとり歩きをしてはいけないので、町長さんを交えて協議し、しっかりと実態を公表しないといけないと思います。正確な実態を踏まえた上で、日南町の取組を決めることが必要だが、それ以前に生まれてから今までの成長の過程を考えながらしないといけないでしょう。誰もが一生懸命</p>

取り組んでいることを共有していないと思います。日南町の子どもたちの勉強の状況を地元が自分たちの事としてどれだけ知っているのかはわかりませんが、みんなが考え、分析をしていかないと学力は上がって行かないと思います。総合教育会議でも話をしましたが、基本的な生活習慣ができていない今の学校の状況から考えると、子どもたちも被害者です。もっと早い段階で子ども達のこの状況をなんとかしてやれなかったのかと思います。根本的なところから変えていかないといけないと思います。大都会ではない日南町だからやれると思います。みんながやらないといけません。総合教育会議を早くやらなければならないと思います。

教育委員

今年の6年生の問題に関しても、予備軍はどの学年にもあり、5、6年生だけの問題ではないです。中学校に行ったら直ると言われる人もおられます。中学校の取組を実際に覗いたり具体的に聞いたりして小学校と比較すると、小学校では6年生の実態について6年生の先生と他の先生とであまり話をされていない気がします。この間の学校教育推進協議会教育課程部会で、保護者の方が「6年生で会を開いても来られる人は決まっている」、「子どもの課題を知らされるのが遅い」等、いろいろな意見が出されました。学校の中で実態を共有し、具体的な取組を決定して、その進捗状況を情報交換しながら進められているようには感じられません。保護者は、学校がどのように指導しておられるのか聞いてみたいと考えておられます。6年生で何かがあるということは感じているが、具体的に何が起きているのかはわからないという職員もいます。そういう状況を改善しないと学力は上がらないと思います。中学校はどのような体制で今の6年生を迎えるかの等、中学校の経験豊富な先生方に知恵を借りたり、取組を聞いて連携をして出来ないのかなと思います。

教育委員

公表はされるんですね。

教育長

公表に向けた説明会の招集がありました。基本的にはするということです。ただし、しない市町村に対しては県の教育委員会から連絡が入るようになります。

教育委員

県は、公表が出来るところからしなさいというのではなく、一斉にして責任は県が持ちますという様にするべきである。結局、県は責任を持たないのではないですか。

教育長

公表については、市町村の権限があるはずですが、何年も西部が低いので、県は対策を講じなければいけないようです。県のホームページに出すということは、新聞でも報道されるということです。新聞社は、自分のところで分析して特徴的な記事を書くと思います。

	教育委員	今回は、全科目いいところが一つもない。以前は一つ、二つ県平均より良いところがあったと思いますが。
	教育委員	一時的にも良くなっているなと思えていましたが。
	教育長	学校全体は上がっていると言う人もいます。
	教育委員	新聞に出て奮起をする人がいればいいと思います。保護者から学力に課題があるのではないかと問われたら逆にチャンスではないでしょうか。親が本気でやらないとできないと思います。先生は変わってきているわけだから、責任は変わっていない親にあるでしょう。
	教育委員	勉強のできる状況ではないです。授業中にマンガ本を読んでいて、注意してもやめません。
	教育長	「うちの子はいい子ですよ」とか、「いい先生ですよ」と言える状況ではないので、みんなで立ち直り、せめて平均点がとれるような児童・生徒をつくりたいと思います。その一つの方法として公表することが課題の理解につながるということから、公表するという事でよろしいでしょうか。
	教育委員	はい。
	教育長	ありがとうございます。
日程第3 議案第35号 「日南町子ども読書活動推進計画」策定委員会設置要綱の一部改正について	教育長	日程第3、議案第35号「日南町子どもの読書活動推進計画」策定委員会設置要綱の一部改正について承認を求めるものです。（※資料により内容説明）みなさんのご意見をお聞きしたいと思います。
	教育委員	以前コンクールがあったんですが、応募数が少なかったり、頼んで書いてもらっても対象にならなかったりしました。日南文化に載せていただいたこともありましたので、そのような流れがあるといいなと思います。
	教育委員	中学生には本気で書いてもらって、小学生にはどんな内容でもいいので、本を読んで感想を書いてもらうというのがいいと思います。貰った図書券で本を買うことにより、将来本が好きになればいいのではないですか。
	教育長	冒頭申し上げましたとおり、内容については今から作っていかねばいけません。策定委員会の委員さんを委嘱するために、まずは要綱改正をしたいと思っております。委員の構成を変えていくということについてはよろしいでしょうか。早く委員さんを決めて、内容を練ってもらいたいと思います。委員さ

報告・協議

教育委員

んについては教育長におまかせいただけますでしょうか。

教育長

はい。

ありがとうございます。本日もちまして要綱を改正したいと思います。これについて承認していただけますでしょうか。

教育委員

承認します。

教育長

一日でも早く出来るように努力していきたいと思います。

教育長

日南町体育館改築については、現在プロポーザルの参加資格を審査しています。白兎設計と桑本建築設計の共同企業体が提案をすることになりました。1組でいいのかという意見もありますが、提案を出していただいても内容次第で審査においても全部通るわけではありません。再来年の春には新しい体育館が見たいと思います。

教育長

平成28年度決算に関する監査委員の意見について報告します。(※資料により内容説明)

未収金の回収については、遅延が見られます。教育委員会関係では給食費の支払いが遅れているので大丈夫ですとは言えません。早めに処理をしていきたいと思います。

事務局

海外派遣事業の参加募集について説明をします。昨年は10月に募集をかけていましたが、パスポートを取ったりするのに忙しいということで、9月の終わりぐらいには募集をしたいと考えております。あわせて30年度については10月の実施を検討しています。それをするには今年度のうちに話をつめて来年度4月には募集をかけていくというかたちになります。現在、計画を進めています。

事務局

9月1日に鳥取県立博物館の館長、米子市美術館の副館長さん、倉吉市博物館の学芸員さんにお越しいただき、美術品選定委員会を開催しましたので、その結果についてご報告します。基金が150万円ちょっとになっており、その範囲で購入する予定です。現在、美術館でクレパス画展をしておりますが、2階には日南町美術館の所蔵ではないクレパス画を展示しています。今回、それらの中から13点を選考していただきました。金額は、1,446,000円です。しかし、額が変形したり額がなかったりす

る絵もありますので、それらを整えた後に予算を超えるようであれば、どれかを削るということになります。選定委員から「基金の残が無くなるが今後はどうするのか」との質問もありました。日南町教育委員会の方針を決めておかなければならないと感じました。「重点的にクレパス画を購入し蒐集することは今後も続けてほしい」とか「1年に1点でも2点でも購入して日南町美術館の特色を継続して欲しい」との意見もありました。教育委員さんの考えも取り入れながら日南町美術館はどのような方向でいけばいいか、示していきたいです。また、9月1日には次長が県内美術館連携の初会合に出席しました。他館との連携という点で、またご意見を頂戴すればと思います。

教育長

市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）の参加については、16日に岡山空港を発って、17日の夜に帰ってくるという日程でよろしいでしょうか。

教育委員

はい。

教育長

いじめに関しては、小学校より継続の1件が報告されました。しかし、それに関して「他にもいろいろな問題があったのではないか」、「学校としては把握をしておられないのではないか」といった情報も入ってきて、分からないところがあります。中学校の件は、事務局としては終息したと捉えているのですが、県は教員の指導に対して疑問があるようです。子どもたちについては引き続き見ていくということです。しかし、室長や家庭教育推進員あたりが状況等を把握して原因等について調査をしてもらっています、それで、上がってきた件に関しては学校にも伝えていきます。いろいろと情報を教えていただきたいと思います。

教育委員

バスの件はどうなりましたか。

教育長

秋に対策協議会があります。全部もともどもどしてとは言わないですが、それぞれが良くなるようにして欲しいと思います。

教育委員

子どもが、一番多くバスに乗っているのです、子どもの利便性を考えないといけないと思います。行政なので赤字だからやめてしまうというのはおかしいです。

教育長

いろいろな話を聞くと判断が鈍るので、学校側の意見を申し伝えて行きたいと思います。

教育委員	学力にも影響があると思います、ある意味、統合のリスクだと思います。100%みんなの意見は聞けないと思いますが考えてもらいたいです。
教育長	言うべきことは言って、子どもたちの便宜をはかりたいと思います。
教育長	次回の教育委員会開催予定日は、7月4日（火）9時30分よろしいでしょうか。
教育委員	はい。
教育長	以上で本会議は終了します。

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためにここに署名する。

日南町教育委員会 教育委員